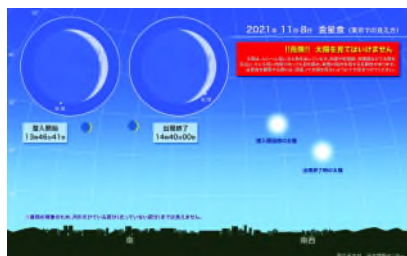


2021年～2022年 注目したい天文現象

2021年～2022年に見たい天文現象はこれだ！

2021年11月8日

金星食



月が金星を隠す現象がこの日の昼間に起こります。
金星は、東京であれば13時47分に月の暗い縁に隠れ、およそ1時間後の14時40分に、月の明るい縁から再び姿を現します。(地域によって時刻が違います。)
肉眼で見るのは難しそうです。双眼鏡を使うとよいでしょう。太陽を見てしまわないよう十分注意しましょう。

2021年11月19日部分月食

2022年11月 8日皆既月食



2021年11月19日には、月が97.8%まで地球の影に入り込む、たいへん深い部分月食が起こります。
また、約1年後の2022年11月8日には、日本全国で皆既月食を見ることができます。
皆既月食では(もしかしたら深い部分月食でも)月が赤銅色に変わるのが見られます。

2021年12月14日ふたご座流星群

2022年 1月 4日しぶんぎ座流星群



2021年12月のふたご座流星群は、空が明るくなり始める前の1～2時間が狙い目。空の暗い場所なら、1時間に50個くらいの流れ星が見えるかも。
2022年1月のしぶんぎ座流星群は、4日朝明るくなり始める前が絶好の条件。同じく空の暗い場所なら、こちらも1時間に50個くらいの流れ星が見えるかも。(ただ、当たり外れが大きいので、期待しすぎないように。)

天文に関する情報を知るには・・・

天文現象の情報がほしい

夜空では(場合によっては昼空でも)、毎月さまざまな天文現象が起こっています。でも、いつどんな天文現象が起こるのか、なかなか知ることができませんよね。前もってわかっていたら見たかったのになー、と思ったことのあるあなた。

「**ほしぞら情報**」をご覧ください。

「ほしぞら情報」では、毎月の天文現象から興味深いものや観察しやすいものをピックアップして、それぞれわかりやすい説明とともに紹介しています。

<https://www.nao.ac.jp/astro/sky/>



国立天文台のイベントや研究について知りたい

講演会などのイベントや国立天文台の研究成果について知りたいというあなた。

「**国立天文台メールニュース**」に申し込んでみてはいかがでしょうか。

<https://www.nao.ac.jp/mailnews/>



天文の幅広い話題を知りたい

天文や国立天文台についての身近で幅広い話題を知りたいあなたには

「**広報ブログ**」をお勧めします。

国立天文台サイトのトップページでも「最新のニュース」で広報ブログの記事を紹介しています。

<https://www.nao.ac.jp/news/blog/>



とにかくいろいろな情報がほしい

天文情報も、イベントも、研究成果も、なんでもかんでも情報をたくさん知らせてくれたら嬉しい、というあなた。

Twitterをフォローしませんか。

国立天文台のTwitterでは、さまざまな情報をほぼ毎日(ときには1日に何回か)発信しています。

<https://twitter.com/prcnaoj/>

